

新 潟 県 教 育 委 員 会 教 育 長 様
教 育 事 務 所 長 様
市 町 村 教 育 委 員 会 教 育 長 様
公 立 小 ・ 中 ・ 特 別 支 援 ・ 中 等 教 育 学 校 長 様
教 育 関 係 者 様

第4回北越地区公立小中学校事務研究会研究大会（新潟大会）
新潟県学校事務研究協議会第33回研究大会の御案内

受 付 (30)	開会式 (50)	諸 連 絡 (15)	文部科学省 行政説明 (60)	昼食 (60)	全体会 (100)	移動・休憩 (20)	分科会 (120)
							講座研修 (120)

9 全体会

テ ー マ	「地域とともに学校を創造する学校事務の追究」 ーともに実現しよう「チーム学校」ー
シンポジスト	上越市教育委員会 教育長 中野 敏明 様 茨城大学教育学部 准教授 加藤 崇英 様 三条市立嵐南小学校 校長 高橋 邦彦 様
コーディネーター	新潟県学校事務研究協議会 副会長
<p>今、学校では、複雑・多様化する問題に対応できる「チーム学校」としての力を発揮することが求められています。それは、学校内の役割分担や連携のあり方を見直し改善していくとともに、それぞれの専門性を発揮していくことでもあります。</p> <p>教育委員会制度の見直しなど教育行政改革が進められていく中、各県・市町村において、教育委員会と地域が一体となって「チーム学校」としての力を発揮していく「地域とともにある学校」の未来像や、学校事務職員の役割を参加者と共有します。</p> <p style="text-align: right;">[担当：新潟支部]</p>	

10 分科会・講座研修

会場・定員	テーマ・内容・担当	指導者・発表者等
分科会 1 中会議室 定員 150	<p>未来へつなげよう！「協働」で進化する学校事務職員 ーすべては子どもの豊かな育ちのためにー</p> <p>「とやま学校事務ビジョン」に基づいた富山県内各地区の取組を紹介します。未来に向かって進化する事務職員となるために、話し合いをとおしてみんなで考えましょう。</p> <p>発表・グループワーク [担当：富山支部]</p>	<p>〈指導者〉 国立教育政策研究所 総括研究官 藤原 文雄 様</p> <p>〈発表〉 富山県公立小中学校学校事務職員協会研究委員会</p>
分科会 2 スノーホール 定員 300	<p>地域とともに学校を創る私たちの一歩 仲間の日々の活動に触れ、 目指す姿への実践・成長につなげよう</p> <p>「地域とともに学校を創る」ために新潟県内の各支部・地域ではどのような取組が行われているか。発表し合い、情報交換をすることで、地域や各自の活動を考えましょう。</p> <p>発表・グループワーク [担当：新潟支部]</p>	<p>新事研各支部による 紙面発表</p> <p>〈発表支部〉 阿賀野支部 魚沼支部 三条支部</p>

会場・定員	テーマ・内容・担当	指導者・発表者等
分科会 3 中会議室 定員 150	プラス1キーワード「防災・危機管理」 地域とともにつくる・考える防災 ボウサイノミライ ―your vision our future― 地域の防災拠点である学校はどうあるべきなのか。私たちにできることは？私たちの思い、地域の人たちの思いとともにつくる・考える防災から未来の学校づくりを提案します。 グループワーク [担当：新潟支部]	〈指導者〉 新潟大学大学院 准教授 雲尾 周 様 〈提案・発表〉 新事研・研究部
講座研修 中会議室 定員 150 主事 (1～5 年 目)優先	学校財務と教育課程 自校の予算を見つめなおそう！ ―より良い財務マネジメントのために― 教育課程と学校予算を結びつけて考えたことはありますか？ 財務担当者として、特色ある学校づくりへの関わりをみんなで考えましょう。 講義 [担当：新潟支部]	〈講師〉 関川村立関川小学校 事務主幹 奥村 俊子 新潟市立巻北小学校 事務主幹 武田 裕子 燕市立燕東小学校 事務主幹 本間 初枝

※ 内容により、当日各自資料を用意して参加してもらう場合があります。

※ 分科会・講座研修の申し込みは先着順に受け付けいたします。第3希望までお申し込みください。

定員を超えた場合は、第2希望または第3希望に変更させていただきますことを予め御了承願います。なお、変更の有無は、支部長経由で連絡いたしますが、大会当日の受付でも御確認ください。また、新潟県を除く都道府県から参加される皆様も、先着順に受け付けいたします。定員を超えた場合の変更は、各県の指示により連絡させていただきます。

1 1 新潟県内学校事務職員参加・不参加登録（不参加の場合でも必ず入力してください。）

(1) 登録期間及び方法

平成27年5月15日（金）～ 6月3日（水）厳守

下記の新事研スクールオフィスURLから、アンケートシステムにて行ってください。

URL : <https://office.shinjiken.ngt.ed.jp/>

※SJK大会サポーターの募集をアンケートシステムにて行います。

サポーターを希望される方は、お忘れのないよう申し込みをお願いします。

(2) 参加費・大会紀要代

代金納入後の返金はありませんので御了承ください。

新事研会員・・・1, 500円（大会紀要代のみ）支部長の指示により納入ください。

新事研非会員・・・2, 000円 申込受付後、納入方法をお知らせします。

1 2 北越地区（新潟県を除く）申し込み方法

（１）参加申し込み

各県の指示により申し込みをお願いします。

（２）参加費・大会紀要代 2,000円

各県の指示により納入をお願いします。

（資料参加の場合も同額です。代金納入後の返金はありませんので御了承ください。）

1 3 北越地区を除く都道府県及び一般参加申し込み方法

（１）参加申し込み

件名を「北越地区大会参加申し込み」とし、6月3日（水）までに下記アドレスへメールで御連絡ください。申込書類をお送りします。

E-mail : s-taikai@ngt.ed.jp（新事研大会アドレス）

（２）参加費・大会紀要代 2,000円

参加申し込み受付後、納入方法をお知らせします。

（資料参加の場合も同額です。代金納入後の返金はありませんので御了承ください。）

1 4 会場案内図



[J R 新潟駅から]

[徒歩の場合]

新潟駅から約 20 分

新潟駅万代口→東大通交差点→流作場五差路交差点→ファミリーマート右折→ANAクラウンプラザホテル新潟前→柳都大橋方面→朱鷺メッセ

[バス利用の場合]

新潟駅から約 15 分

「新潟駅前ターミナル5番線」発

朱鷺メッセ經由佐渡汽船行き

「朱鷺メッセ」下車

1 5 その他

（１）なるべく公共交通機関を御利用ください。自家用車の方は、会場周辺の駐車場を御利用ください。駐車料金は各自の御負担となります。

（２）研究大会に関する問い合わせは、下記アドレスへメールでお願いします。

E-mail : s-taikai@ngt.ed.jp